

スポーツジムに行くと、ランニングマシンがある。これを使うと私には、ある現象が起こるのだ。

その前に、その現象の予備練習をしてみよう。滝を見に行くとする。滝を下から見上げる。どうとうと落ちる水の真ん中辺りを見る。20秒ほど見つめたら、すぐ脇の岩に視線をさつと素早く移す。すると何が起こるのだろうか？ ナント！ 岩がグニヤリと曲がりながら、上に向かって動いていく！ 様に見えてくる。いわゆる錯視という現象だ。

では、それを踏まえて、スポーツジムに行きましょう。ランニングマシンで走り出す。20分くらい走ったところで、同じ方向を見たままマシンから降りる。その途端、一瞬、周りの景色が前方にスーッと進んでいくように見えるのだ。前方に飛んでいくと言った方がいい。一瞬のことであるが驚いてしまう。いわゆる錯視を起こしているようなのである。

なぜそうなるのか？……私にはよくは分からない。普段、野外で走っている時には、景色はどんどん後方に進んでいく。ところが、マシンでは、景色は動かない。だから降りた瞬間に、その逆の現象として起こるのだろうか？

この現象は、分かっているも起こる。何回も起こる。私、この錯視感覚が面白くてランニングマシンで走っているといってもい

い。

そうか！ ならばこれはどうだろう？ と思いい、隣にあった自転車こぎをやってみた。このマシンも、こいでもこいでも、前に進まない。相当速くこいでもみた。30分くらいはこいだ。そしてさつと降りた。「え？ ぜんぜん何も起こらないじゃない！」不思議だ。ランニングと自転車はどう違うのだろうか？

どうです？ やってみませんか。そして説明してください。ランニングと自転車の違いを。

【朝日新聞・マリオン】

2007年2月21日掲載